

血栓性血小板減少性紫斑病の患者さんが新型コロナウイルスワクチンの 接種を受ける時の注意点

2021年3月30日

一般社団法人 日本血栓止血学会 学術標準化委員会 VWD/TMA 部会

新型コロナウイルス(SARS-CoV-2)に対するワクチン接種は、医療従事者、高齢者、基礎疾患を有する者の順に行われる予定です（新型コロナウイルス感染症に係る予防接種の実施に関する手引き 2.1 版、令和3年3月12日）。今般、血栓性血小板減少性紫斑病（TTP）の患者さんから接種に際し多くのお問い合わせをいただいております。VWD/TMA 部会では専門医の経験に基づくアドバイスを作成することといたしました。

TTP は、基礎疾患を有する者の中の「血液の病気」に含まれます。新型コロナウイルスに感染すると血液中の von Willebrand 因子が増えること^{1,2}から、TTP 患者では病状の悪化の可能性が予想されます。さらに、寛解した後天性 TTP 患者で新型コロナウイルスがきっかけとなり再発した症例も報告されています³。このため TTP 患者における新型コロナワクチン接種は、損失より利益が大きいと考えられますので、積極的に推奨されます。ただし、注意すべきポイントが考えられますので、以下のように先天性と後天性にわけて記載します。なお、以下の記載は科学的根拠に基づくものではなく、あくまでも経験的に基づく専門家の見解です。

1、先天性 TTP

- 接種時に血小板数 5 万/ul 以上であることが望ましい。新型コロナワクチンは筋肉内注射であることより、血小板減少時には筋肉内に血腫ができる可能性があります。ただし、血小板数が 5 万/ul 以上あれば大丈夫で、3 万/ul であれば危険といった明確な基準はなく、あくまでも目安です。ワクチン接種から数時間経過した時点で注射部位を確認し、異常があれば主治医に相談してください。
- 定期的に新鮮凍結血漿(FFP)の輸血を受けている患者さんは、FFP 投与 1、2 日以内にワクチンを接種することが理想と考えます。このワクチンが、ADAMTS13 に対してどのような効果をもたらすのか全くわかっていないため、次回 FFP 投与までの期間が短くなる可能性もあります。輸血とワクチン接種のタイミングや、接種後の受診予定について、主治医とよく相談した上で接種してください。
- FFP の定期的な投与を受けていない患者さんは、血小板数が 5 万/ul 以上あれば接種することは可能と考えます。なお、ワクチンの作用により ADAMTS13 活性が低下するかどうかは不明ですので、接種後の体調の変化に注意してください。

2、後天性 TTP

- 寛解期の患者さんではワクチン接種が推奨されます。副腎皮質ステロイドによる治

療を受けている患者さんでもワクチン接種が推奨されます。

- 急性期の患者さんでは、まず TTP の治療が優先されます。急性期の TTP 患者さんに対するワクチンの効果と安全性は確立されておらず、ワクチン接種による治療への影響も不明です。したがって、ワクチン接種は推奨できません。
- リツキシマブ投与後に関しては慎重に判断する必要があります。リツキシマブは CD20 に対するモノクローナル抗体製剤で、抗体産生を抑制します。そのため、投与後 6 ヶ月間のワクチン接種は避けるべきとの考えがあります。ただし、ヨーロッパリウマチ学会からのワクチン接種に対する一般的な推奨⁴では、リツキシマブ投与後はワクチンの効果が弱い可能性があるものの、接種を考慮すると記載されています。

参考文献

1. Mancini I, Baronciani L, Artoni A, et al. The ADAMTS13-von Willebrand factor axis in COVID-19 patients. *J Thromb Haemost* 2021;19:513-521.
2. Hayakawa M, Takano K, Kayashima M, Kasahara K, Fukushima H, Matsumoto M. Management of a COVID-19 Patient during ECMO: Paying Attention to Acquired von Willebrand Syndrome. *J Atheroscler Thromb* 2020.
3. Capecchi M, Mocellin C, Abbruzzese C, Mancini I, Prati D, Peyvandi F. Dramatic presentation of acquired thrombotic thrombocytopenic purpura associated with COVID-19. *Haematologica* 2020;105:e540.
4. Furer V, Rondaan C, Heijstek MW, et al. 2019 update of EULAR recommendations for vaccination in adult patients with autoimmune inflammatory rheumatic diseases. *Ann Rheum Dis* 2020;79:39-52.